



自分流 枕草子

1 組 15番
K. S

春はうどん。



シンプルなかけうどんもよし。
味のしみたきつねうどんもよし。
本場の讃岐を食べるもよし。
寒さが残るこの時期に温もり
を与えてくれるのはをかし。
年度初めの忙しさも癒される。





夏はそうめん。

風鈴の音を聞き、クーラー

の効いた部屋でいただくよ、
暑さを忘れさせてくれる。

騒々しい蝉の声にも趣を感
じられる。また、薬味にネギ

やしヨウガを入れると尚

うまし。みんなで流しそうめ
んを楽しむのもいとをかし。



秋はラーメン。



涼しくなってきたころには
熱々の麺を食べたくなる。
食欲の秋という言葉を理由
に腹を満たしきるのは、うし
ろめたさなく幸福感を感じ
られる。味の濃い味噌や醤油
を食べるのもをかし。



冬はそば。

えび天やかき揚げなど具が
たっぷりあると尚よい。

除夜の鐘を聞きながら食べ、
一年を振り返り、年を越すの
もいとをかし。翌朝、おせち
が待ち構えているので、
食べ過ぎて正月太りになる
のはわろし。

